

# 広報

# いまり

## 市の人口

3月1日現在  
 総人口 59,855人  
 男 28,102人  
 女 31,753人  
 前月比 + 129人  
 世帯数 15,359世帯

昭和29年8月19日  
 第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部5円 昭和49年4月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No. 242



## — 市民の目をたのしませている庭園 —

国道 202号線から立花台地に通ずる市道入口に、伊万里ロータリークラブと伊万里西ロータリークラブからりっぱな庭園が市に贈られ、市民の目をたのしませています。

この庭園は、若楠国体を契機として全県下で展開されている緑と花いっぱい運動に協力して寄贈されたもので、65万 5,000円の費用を投じました。なお、今後の管理も同クラブが引き受けることになっています。

### 広報こよみ

- 1日～7日 緑の週間
- 6日～15日 春の全国交通安全運動
- 9日 中学校入学式
- 9日・23日 交通事故相談日(生活相談課)
- 10日 小学校入学式
- 婦人の日

- 18日 無料法律相談日(生活相談課)
- 21日 市長・市議会議員補欠選挙
- 25日 市戦没者追悼式(市民会館)
- 29日 天皇誕生日

※つごうによって変更することがあります。

若楠国体を成功させよう

49' **4** 月

市長の改選で骨格予算

# 大川町に老人憩の家できる

## 3月定例市議会終わる

昭和49年第1回定例市議会は、3月8日開会、新年度予算をはじめ昭和48年度一般会計・特別会計・企業会計の最終補正予算や国民健康保険税条例の一部を改正する条例など40議案を審議・可決したほか、12月定例市議会で継続審査になった昭和47年度一般会計決算を認定し、26日閉会しました。なお、新年度予算は、市長の任期満了に伴う改選が行われるため骨格予算となっています。

新年度予算のあらまは次のとおりです。

予算総額は、一般会計48億 5,360万円・特別会計9億29万円・企業会計（収入総額11億 212万円・支出総額11億 1,694万円）で、一般会計予算は前年度当初予算に比べ90パーセントとなっています。

したがって、建設的な経費は、昭和48年度から継続事業で建設しているし尿処理場の建設費や、国見台野球場の改修費・失業対策事業費・災害復旧費など必要やむをえない経費を計上しています。

そのほかは、市長・市議会議員補欠選挙、参議院議員選挙に要する経費、生活扶助費、公営企業への繰出金、起債の元利償還金などが主なものです。

●昭和48年度から2か年の継続事業で進めているし尿処理場建設費に3億 307万円を計上し、現在の1日40トン処理施設に、新たに1日60トン処理の施設を建設、あわせて1日

100トンの処理能力をもつ処理場を建設します。

●国見台野球場の改修費に 7,562万円を計上しました。

これは、9月末に高松宮賜杯第18回全日本軟式野球大会を本市で開催することになっているため、大会までにグラウンドの整備や付属施設など、必要最少限度の整備を行うものです。

●失業対策事業は、事業の性質上年間経費を計上し、道路の舗装・補修をはじめ、公共施設の清掃・花木の育成のほか、廃棄物を入れるポリエチレン容器の製作などを計画、2億 2,006万円を計上しました。

●炭鉱離職者緊急就労対策事業は永山～屋敷野線などの市道の改良と国見中学校グラウンドの敷地造成などを施行するため 6,607万円を計上しました。

●特定地域開発就労事業は 2,974万円、大里～脇野線ほか1路線を計画しています。

●災害復旧費は、総額4億 6,036万円を計上して復旧を急ぎますがこのうち47年災害については新年度中に復旧を終る予定です。

内容は、農林水産施設災害が、4748年災害あわせて 180か所分、1億 4,528万円、公共土木施設災害は2億 3,088万円で、47・48年災害あわせて 119か所を復旧します。

鉱害復旧は、引き続き東山代町の讃岐ため池復旧工事と、福川内地区の道路・河川復旧など 8,421万円を計上しています。

このほか、治山事業として、47年災害16か所を 1,394万円で復旧します。

●道路整備費は、当面必要な維持補修費など 1,504万円を計上しています。

### 4月から水道部を設置

●水道事業は、これまで水道課と工業用水道室で業務を行っていましたが、事業の性質上、企業性と機動的な体制を強化するために、新年度から市長部局と同じように部を設置することにし、新たに水道事業管理者（部長）をおくことにしました。

水道部の新しい機構は、管理課と

れでくじけるくらいならとうていその人の人生には望みもない。

その失敗を成功のもとにするように、それを生かすことに努力すれば、人生七十年、合格してただ有頂天になっている人などすぐ追い越すことができる。

私は、病気で中学、高校あわせて三年おくれたが今そのハンディキャップを全然感じていない。それよりも学生時代に人よりよい勉強ができた。病気という人生経験をつんだ。なによりもその間に宗教的情操を自分の人生観の根底にすることができた。加うるに人より三年おくれたが、そのかわり人より三倍の友だちをもつことができて、それが今どれくらい私の仕事の上役に立ってくれているかわからない。人はその人の上におこってくるいいことは生かすが、悪いことを生かすことができない。どんなことでも、それを自分の試験として生かす工夫をすることである。

入試の失敗は少しもこわくないが、それをどう受け止めるか、その失敗が生を左右する。

工務課の2つに分かれ、工業用水道事業も部内で業務を行います。

### 大川老人憩の家が完成

●大川町に「大川老人憩の家」が完成し、4月はじめにオープンします。

この老人憩の家は、大川町が、国の指定によって、昭和46年度から50年度までの5か年事業で進めているモデルコミュニティ事業のうちの一施設として建設したもので、鉄筋コンクリート平家建て（403平方メートル）に、ステージつきの娛樂室や談話室・浴室・休憩室・事務室などがあり、総工費は3,053万円でした。

これからの管理は、市社会福祉協議会に委託します。

なお、老人憩の家の使用料は次のとおりです。

#### 老人憩の家使用料

老人 (60歳以上)	1日	20円
	年間特別利用	500円
市外の老人 (60歳以上)	1日	50円

- 1日とは、午前9時から午後4時30分までです。
- 年間特別利用の有効期間は、1年です。

### 固定資産の税率を

1.4%に

●市税の負担をできるだけ軽くするため、新年度から固定資産税の税率を、これまでの100分の1.5から標準税率の100分の1.4に引き下げることになりました。

この税率引き下げによる固定資産税の軽減額は、49年度2,378万円を見込んでいます。



▶4月のオープンを急ぐ老人憩の家◀

### 助産費を

2万円に引き上げ

●国民健康保険の助産費を4月から現行の1万円を2万円に引き上げることになりました。

### 住民票の抄本は70円に

●市役所が交付する諸証明の手数を4月1日から改めました。

したがって、次のような請求をしたときは、それぞれ1件ごとに新し

い手数料をいただくことになりました  
▷土地・建物その他の物件に関する証明…70円（ただし、土地は1筆建物は1棟を1件とし、1件増すごとに30円が加えられます。）

▷租税・公課に関する証明…70円（ただし、種類または年度が異なるごとに1件とし、1件増すごとに30円が加えられます。）

- ▷営業・職業に関する証明…70円
- ▷身元に関する証明…70円
- ▷印鑑に関する証明…70円
- ▷印鑑登録証の再交付…120円
- ▷公簿・図面の閲覧…70円
- ▷公簿・図面の写しの交付…70円
- ▷住民票の写しの交付…70円
- ▷戸籍の附票の写しの交付…70円
- ▷山林原野などの火入許可…140円
- ▷その他の諸証明…70円

### 市庁舎建設基金を廃止

●市庁舎の建築が終わったために市庁舎建設基金を廃止しました。

市庁舎の建築に当たり、多くの方から多額の金品をいただき厚くお礼申し上げます。

### 公平委員に

熊川末雄氏を再任

●公平委員の熊川末雄氏（南波多町）が、5月4日で任期満了するため、改めて同氏を再任しました。

同氏のほか委員には、夏秋満雄氏（上黒尾町）・小宮龍一氏（東山代町）が任命されています。

入学も試験、就職も試験で、人間がただ競争のため能力をあげるためにのみ努力することになって、自然から与えられたその人だけが持っている適性など一生發揮せずに終わっている。試験制度の改革には一言がないでもないが、それはともかく、一度くらいこの試験に失敗したからとてそ

日本入試制度は短時日のペーパーテストで決まってしまうので、そのことへの子どもたちの集中の努力はたいしたものではない。私立大学などではたいへんなお金がかかるようになった。もっとお金もかからず子どもたちもそのことだけに集中せず、すむ制度に改むべきである。

三月と四月は卒業式と入学式で、子どもたちにはおめでたの連続であるが、ただ一つその間に入学試験という大きな試験を乗り越えなければならぬ。



## 大坪保育園が完成

◎大坪小学校登校道路東側に建設を急いでいた大坪保育園が完成、4月から園児たちは新しい園舎に入れることになりました。

鉄骨造り一部2階建て、延べ面積

## 人事異動

### 吉田税務課長が勇退



2月28日付で吉田久氏（前市民部税務課長・部長待遇）が退職しました。

吉田氏は、昭和

▶吉田 久氏◀ 26年黒川村役場にはいり、合併後は、水道課長・市民部税務課長を歴任し、市民福祉の増進と地方自治の発展につくしました

また、久保田親守氏（前農業委員会農地係長）も同日付で退職しました。なお、税務課長の退職および二里公民館長の死亡退職・伊万里商工会議所への職員派遣に伴い、3月1日付で一部人事異動を行いました。

◎市民部 ▶免稅務課長事務取扱い＝前山俊夫 ▶稅務課長＝稗田金武（市民課長） ▶市民課長＝田中繁一（福祉事務所次長） ▶福祉事務所次長兼児童係長＝西山武司（福祉事務所児童係長・課長補佐待遇） ▶福祉事務所福祉係長＝犬塚芳雄（福祉事務所・係長待遇）

◎産業部 ▶商工觀光課長補佐兼伊万里灣開發室長兼商業觀光係長＝松尾昭良（商工觀光課長補佐兼伊万里灣開發室長）

▶伊万里商工会議所派遣＝谷口和夫（産業部商工觀光課商業觀光係長） ▶二里公民館長併任二里出張所長＝前田鉄雄（二里公民館・係長待遇） ▶二里公民館・係長待遇＝古川軍二（市民部福祉事務所）

750平方メートルで、保育室・遊び室・乳児室・医務室などを備え 150人の園児を保育することができます。総工費は 4,216万円でした。

### 固定資産評価審査委員に

### 田中貢氏を選任

◎固定資産評価審査委員会委員のうち、5月5日で任期満了する委員

2人の改任として、岸川初次氏（東山代町）を再任し、新たに波多津町田代の田中貢氏（53歳）が選任されました。

このほかに金子光良氏（山代町）前田儀七氏（二里町）・井上源吾氏（立花町）・山口頼朝氏（黒川町）久保田勝次氏（松浦町）・原米市氏（大川町）・市丸正男氏（南波多町）の7委員が任命されています。



▶おとぎ話にでてくるような大坪保育園園舎◀

## 48年度 一般会計 に 1,873万円を追加

昭和48年度の一般会計に 1,873万円を追加しました。その主なものは次のとおりです。

土地開発基金で購入していた立花台地の電子計算センター用地や伊万里みかん選果場拡張用地の購入費および土地開発基金積立のための一般会計からの繰出金・決算見込みによる人件費の組み替えなど、年度内に執行することのできる必要最少限度の経費 1,873万円を追加し、予算総額は、62億 5,891万円になりました。減額した主なものは、農地・農業用施設・土木施設・鉦害など災害復旧費の 6,429万円や教育費・失業対策事業費・衛生費などです。

増額したものには、土地開発基金で購入した電子計算センターの用地 1,285平方メートル、伊万里みかん選果場拡張用地 893平方メートルの土地開発基金からの買戻費 1,135万

円および昭和48年度普通交付税の再算定において交付が決まった土地開発基金への繰出金 630万円をはじめ市町村道路整備事業費の補助認承の増額や過疎債などの増額による工事請負費の追加 678万円・市道伊万里黒川線や白野～原屋敷線などの改良工事の実施設計に基づく立木・用地の補償費など 1,129万円・県道の改良舗装に対する県営事業負担金などがあります。

歳入では、市税 2,194万円を追加計上しています。法人市民税の増収見込額 1,970万円や固定資産税の滞納繰越分 501万円のほか、地方交付税 1,700万円・向山炭鉦の固定資産税および鉦産税の延滞金収入 1,235万円などを追加計上しました。

減額した主なものは、分担金負担金 2,123万円・国庫支出金 2,458万円・県支出金 1,416万円などです。

# 5分間余裕運動の展開など

## 4月6日～15日 春の全国交通安全運動

6日から15日までの10日間、全国一せいに「春の全国交通安全運動」が展開されます。

年ごとに増加する車社会のなかで歩行者・運転者や運転者の雇主・そのほか陸上交通に関係あるすべての方に、いま一度交通安全について考え、幸福なくらしができるように実施するものです。



今年1月から3月19日までの市内の交通事故は、すでに60件で死者1人・負傷者82人が犠牲になっています。

交通事故の悲惨なことは、皆さんもごぞんじのとおりです。

お互い交通事故にあわないようあわせなよう、一人ひとりが注意したいものです。

なお、今年の重点対策は次のとおりです。

### ◇スクール・ゾーンの整備充実

小学校・幼稚園・保育所周辺地域の交通事情および事故発生状況などの実情を把握検討し、スクール・ゾーンの实效ある定着化を推進します。

### ◇自転車利用の安全対策の推進

自転車の安全な通行を確保するため、通勤・通学・買物など自転車交通量の多い地域について、道路交通環境の整備を促進し、自転車の安全な乗り方について、交通安全教育を推進します。

### ◇運転者に対する安全運動の励行指導

運転者やその雇主に対して、歩

行者、特に子ども、自転車利用者に対する保護意識を高め、安全運転励行の徹底を図ります。

また、交通三悪といわれている「飲酒運転」・「無免許運転」や「暴走運転」の徹底的追放を図り

ます。

### ◇子どもと母親に対する交通安全教育の充実

子どもと保護者に対しては、保護者、特に母親ぐるみの指導を重点として行い、家庭における交通安全教育の充実、また、「幼児交通安全クラブ」の結成をはたらきかけることにしています。

### ◇5分間余裕運動

市内の事故状況は、通勤通学の出退時間の人や、車が集中する市街地の中心部で多く発生しています。このため、家を出る時は5分間早めに出かけ、2～3回の信号待ちでも心配のいらぬ余裕ある運転をしようというものです。

### ◎交通安全運動スローガン

- ▷あせってる 今があなたの赤信号
- ▷止まります 待ちます車のきれるまで
- ▷きをつけよう まいにちとおるみちだけど

# 市民交通傷害保険

## 申し込みは4月1日から

昨年1年間の市内での交通事故の状況を見ると、件数が395件・死者16人・負傷者は560人にものぼっています。

こうした事故をいづらかでも救済するため、市は交通傷害保険へのご加入をすすめています。

現在、加入者は4,990人・対象件数15件となっています。

保険料は、昨年と同じ480円ですが、かりに交通事故でけがをして治療期間が6か月以上かかったときは補償額がいままでの6万円が9万円になるなど、給付額が大幅に引き上げられています。

保険給付内容などは次のとおり

### ▶保険料(掛け金)

1人1年分 480円

### ▶支払われる保険金

5,000円～50万円

けがのていどに応じて補償されます。

### ▶保険補償有効期限

○昭和49年5月1日～昭和50年4月30日

いま加入されている方の保険期限は4月30日までです。

そのため、4月1日から契約の更新を行います。いままでに加入されている方はもちろん、新規加入の方もどしどし申し込んでください。

※保険料と印かんを持って、市役所市民課もしくは各出張所の窓口へ。

また、農協を除く金融機関・駐在員・区長にも加入申し込みができます。

# 新会長に小杉マツエ氏

## 市連合婦人会大会ひらく

市連合婦人会大会が、3月17日市民会館で約850人が出席して、新会長に小杉マツエ氏（波多津町）を選任したほか、49年度の活動方針などを討議決定しました。

前山ユキ前会長があいさつにたち「あいさつ」訓を組み入れ、婦人の占める役割が社会・家庭生活の中でいかに重要であるか、またどうすれば豊かな暮らしができるかなどについてのべ、会場



▶800人が参加して開いた市連婦人大会◀

は、婦人会員の生きることに対する意気と熱意が感じられ、より明るい住みよい伊万里市を望む前向きの姿勢がありありとうかがえました。

事業・会計報告のあと、会員3人の方の体験発表、続いて高等学校弁論大会入賞者4人による発表も行わ

れました。午後から、竹内市長が「現下の社会情勢と今後の市政」という演題で現代社会での伊万里市のあり方、今後の進み方など講演しました。

なお、大会で「昭和49年度活動方針」として次のことを進めることになりました。

1. 親切運動をおすすめ、若楠団体を成功させよう。
2. 健康増進のために、バランスのとれた食生活を考える。
3. 明るく正しい選挙推進につとめ婦人の1票を政治に生かそう。
4. 事故防止のために、運転者に酒を飲ませない。
5. 物を大切に、慶弔行事の簡素化につとめる。

### ◎新旧役員の紹介

#### ▷新役員

- ・ 婦人会長 小杉マツエ（波多津町）
- ・ 副会長 松瀬フジ（二里町）
- ・ 副会長 黒川絹枝（山代町）

#### ▷旧役員

- ・ 婦人会長 前山ユキ（木須町）
- ・ 副会長 原口トミ（松浦町）
- ・ 副会長 小杉マツエ（波多津町）

# みんなであいさつ

## 住みよい松浦町

### 村町づくり運動推進協議会開かる

松浦町公民館で、3月3日、松浦町婦人会・区長・生産組合長など約200人が出席し、「村町づくり運動推進協議会」が開かれました。

協議会は、「みんなであいさつ住みよい松浦町、をスローガンにか

げ、なごやかな雰囲気なかで熱心に討議が重ねられました。

特に、人と人との連帯において日常のあいさつがいかにたいせつであるかに論議が集中し、熱意のほどがうかがえました。

また、古賀稔康氏（市社会教育委

員長）による「人間性を回復するためのこれからの松浦町」という演題で講演があり、出席者は熱心に聞き入っていました。なお、松浦町は昭和48年に県の村町づくり運動実践地区の指定を受けています。



▶住みよい松浦町は私たちの手で◀

### 4月の市民会館ホール行事

- 8日 9時～12時  
老人慰安浪曲大会
  - 9日 13時～17時  
遺家族老人クラブ慰安演芸会
  - 12日～14日 13時～22時  
演美座公演 梅之家太郎
  - 21日 14時からと18時からの2回  
びんから兄弟ショウ
  - 25日 8時30分～17時  
市戦没者追悼式
  - 28日 9時～22時  
藤間貴美寿20周年記念舞踊会
  - 29日 13時～17時  
ロックキャラバンコンサート
- ※14日の演美座公演は17時までです

# 1か年に416回出動

## 消防署が救急白書を発表

消防署は、48年中の救急車の出動状況をまとめました。

出動件数は416件で、407人の傷病者を搬送しました。47年に比べて116件・101人と大幅にふえています。

事故別では、交通事故117人・急病人123人・一般負傷43人などです。交通事故による負傷者の救急が全体の38%を占めています。

けがをした人の職業は、無職が一番多く98人で、前の年に比べ、1.6倍にふえています。次いで会社員59人・農業50人・工員38人の順です。

月別にみると、10月の43件・8月42件・12月39件・9月38件・11月37件が多く、全体の47%が8月から12月にかけて発生していることがわかりました。また、曜日は、日曜日70件・土曜日68件・月曜日と水曜日がそれぞれ63件で、魔の日曜日といえ

### 2級技能士訓練通信講座

職業訓練大学校では、通信制による2級技能士訓練課程を開設しています。

この通信講座を終了すると、受講した職種 of 2級技能検定学科試験が免除になる特典があります。

▷募集職種 機械・鋳鉄鋳物・板金配管・金属塗装・電気メッキ・建築塗装・広告美術・オフセット印刷・時計修理・左官ほか

▷受講料 年 4,000円

▷期間 1か年

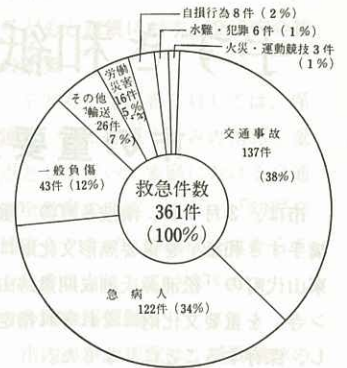
▷申込受付 随時

※なお、お問い合わせや申し込み受付は、佐賀総合高等職業訓練校(佐賀市兵庫町大字若宮干 840-01☎4241)へ。

るようです。

町別出動状況は、大坪(116件)伊万里(51件)・二里(47件)・瀬戸(43件)が多く、国道202号線や204号線ぞいでの事故が多かったものと思われます。

救急活動業務を44年と比較すると5年間で2.2倍になっています。これは、自動車の普及と農業の機械導入・家庭での電気やガス器具などの使用がふえたことによるものと考えられます。交通事故の撲滅はもちろ



んのこと、器具を使うときは使用法をよく読んで、正しく使うことがたいせつです。

また、救急活動は一刻を争うことが要求されます。救急車が近づいたら道路の中央をあけ、救急活動に協力いたしましょう。

### 「物をたいせつにする運動」標語決まる

## 入選は 久重路光子 さんの2点

### 標語 3万2,000枚を全戸に配布

市が、1月号の広報いまりで、広く市民皆さんから募集した「物をたいせつにする運動」の標語入賞者が決まり、3月7日、市役所で竹内市長から賞状と賞品が贈られました。審査は、市長が委嘱した市の駐在

▷入選

- 再生で新しくなる主婦の知恵  
山代町 主婦 久重路光子 (53歳)
- 捨てるには早いまだある使い道  
祇園町 主婦 中島靖子 (40歳)

▷佳作

- 節約のしつけ教えよ子に孫に  
松浦町 無職 百武甚吉 (62歳)
- 見直そうくらしの中にひそむムダ  
山代町 会社員 幸松美寿子 (45歳)
- 限りある物を愛して豊かさを  
大坪町 教員 松尾 勲 (50歳)
- 品不足買うよりじょうずな使い方  
山代中学校2年 川久保 学
- これくらいと思う心がむだ使い  
伊万里中学校2年 小笠原美雪

市は、入賞標語を3万2,000部印刷し、全戸に2枚ずつ配り、節約を呼びかけています。

私たちは、節約が美德という考え方を再認識し、再生できるものと消費するものを区別して、この混乱の時期を乗り切ろうではありませんか



▶竹内市長から表彰を受ける久重路さん◀

員(区長)会や婦人会・青年団・小中学校長会などの代表者13人で行い中学生から70歳まで245人から377点の応募がありいずれ劣らぬ秀作で審査員を悩ませましたが、厳正な選考の結果、入選2点と佳作5点が選ばれました。

# 手すき和紙・山ノ寺遺跡

## 市の重要文化財に指定

市は、3月7日、南波多町の「重橋手すき和紙」を重要無形文化財に東山代町の「松浦源氏創成期遺跡山ノ寺」を重要文化財にそれぞれ指定し、保存することにしました。

重なるものであり、藩主が変わったあとも技法はそのまま受けつがれました。

一度藩の紙方役所に上納され、大阪商人の手によって京阪方面の婦女

います。

手すき和紙は、こうぞを原料とし同地区には昨年その処理工場も完成しています。

製品は主に、岐阜県に送られており、ちょうちん・ふすまの表そうや合板の接着用など、広く利用されています。

いまのところ、注文に応じきれないほど需要があるということです。

### ●松浦源氏創成期遺跡山ノ寺

▷所在地 東山代町川内野字山の寺

山ノ寺は、平安時代末期、宇野御厨<sup>しのぎょう</sup>の執行・源四郎大夫直<sup>なおす</sup>が本拠を構え、松浦党の太祖・源大夫久<sup>ひさし</sup>の霊をまつた松浦党創成期の遺跡であり約800年以上もの長い間、埋もれていたといわれます。

この山ノ寺は、全山皆に囲まれた山城跡で飯盛（山代町）・梶谷（松浦市今福町）・和田（東山代町脇野）の3城を前線拠点とする本城であり当時は、この3城を結んで延長10数キロにおよぶ従深陣地を形成していたものとみられています。

本城跡に点在する、城館跡・総持寺をはじめ、数多くの墓などをこんど指定しました。

なお、この山ノ寺遺跡発掘調査にはおよそ1年3カ月がついやされています。



▶伝統を守るためこうぞをさらすおとしより◀

### ●重橋手すき和紙

▷所在地 南波多町重橋

約380年前の初代唐津藩主・寺沢志摩守によって、領内各地で和紙がつくられ、当時は藩の財源として貴

子にわたり「唐津紙」としてもはやされ、大正9年当時、東西松浦郡内では453戸・1,624人が和紙をつくっていたということですが、現在は重橋地区でわずか7戸・21の方が、この伝統工芸を守り受けついで

### 「史蹟山ノ寺」

#### 第2回松浦党祖まつりご案内

▷日時 4月29日 11時から

▷場所 東山代町川内野

史蹟山ノ寺釈迦堂前

- ▷行事
- ・弓道奉納
  - ・剣道奉納
  - ・俳句大会
  - ・献茶と野だて
  - ・山ノ寺史蹟案内など

※お願い 車でこられる方は、川内野を經由し、自然を保護するとともに、火の用心に十分注意してください。



▶松浦党祖まつりのひらかれる山ノ寺釈迦堂◀



# 道路整備は自分たちで

## 屋敷野部落で奉仕作業

自分たちの使う道路は自分たちの手で愛護しよう、と、道路の整備につとめている愛護会があります。



▶奉仕作業に汗を流す道路愛護会◀

この会は、大坪町の屋敷野区道路愛護会（松尾松治会長・41戸）です。昨年から、年の当初に開く常会で

その年の事業計画をたて、国道から屋敷野までの市道約2.5キロメートルの奉仕作業を続けています。

春の清掃日にあたる3月17日には午前8時、クワやスコップ・カマを持った区民が、あらかじめ決めた場所に集まり市役所から運んだバラスをくぼみので

きた道路に入れて整地したり、測溝の泥あげ・草刈りに汗を流し、せせと奉仕作業にせいをだしていました。

昨年は、春と秋の定期作業を除いて10回、道路の整地・測溝の泥あげ草刈り作業を行っています。

屋敷野部落の道路愛護行事は、町村合併前からのもので、このころは1戸が1年にみかん箱で20箱のバラスを持ち寄ることになっていたため畑仕事でみつけた石などを集めていたそうです。しかし、最近では、農家の兼業化が進み、道路に対する愛護意識が薄れかけていたため、組織化することが必要と思い、昨年、屋敷野区道路愛護会を結成したということです。特に最近では、自動車の通行が激しくなり、道路の破損もひどくなったので、自分たちが使う生活道路でもあり、今後も測溝の泥あげや草刈りなど道路整備と交通事故防止につとめていくことにしています。

## 青年団の歌ができる

伊万里市連合青年団（野中実和団長 533人）の歌ができました。

作詞は小嶋一郎氏（杵西教育事務所）、作曲は池田末子氏（新天町）によるものです。

### 一 伊万里市連合青年団歌 一

1、力あり 時代鮮しき 海の面  
健くみおろす 理想の丘よ  
集いよろこぶ 旗を振れ

ああ われら

### 伊万里市連合青年団

2、光あり 古き潔けき 白磁に  
希望をひらく 生命の園よ  
未来にひびく 鐘を打て

ああ われら

### 伊万里市連合青年団

3、情あり 故郷を興す 礎に  
若さあふるる 語りの窓よ  
修めを磨く 胸を張れ

ああ われら

### 伊万里市連合青年団

※楽譜などお問い合わせは青年団事務局 ☎ ② 7105へ。

# 元気に207人が参加

## 走ろう歩こう伊万里大会ひらく

みんなで走ろう・歩こう伊万里大会は、3月17日、207人が参加して開きました。

準備体操のあと10時の号砲を合図に市民会館前広場をスタート、脇田平山入口・馬伏まわり4.2kのコースで行われ、青年や高校・中学の走る組、小学生児童やおとなの歩く組など、おのおの自分のペースで全員4.2kをまわり到着しました。

なお、大会の前に浜町の立石松市

さん（68歳）など、走ろう・歩こう会の実践者36人が国体実行委員長県体育指導委員協議会から表彰を受けました。



▶元気に市民会館を出発する走ろう歩こう会員◀

# 忘れた確定申告は税務署へ

## 修正・更正の請求もできます

昭和48年分の確定申告は、市民皆さんのご協力で、3月15日で終わりました。

しかし、確定申告をしたあとで次のようなまちがいがあったことに気付いた方は、訂正することができますので伊万里税務署へお尋ねください。

### ▷税額を少なく計算していたとき

所得や税額の計算をまちがえ、納めた税金が少なかったり、還付を受ける税金が多いことがわかったときは、「修正申告」で、正しい金額に訂正することができます。

## 不要品交換即売会

### 交通遺児チャリティショー

終戦会主催（市連合婦人会・16会18会協賛）の、不要品交換即売会が次の日程で開かれます。

お互い、まだ使えるが不要になった品物があれば、出品してください

なお、この不要品即売会の売上げの1割は、交通遺児の方に送られます。

### ◎不要品受付の日時と場所

- 4月6日 14時～16時
  - 柳井町公民館
  - 蓮池町母子会館
  - 新天町公民館
  - 中央公民館前
- 6日 10時～17時
  - 商工会議所
- 7日 10時～14時
  - 商工会議所

### ▷不要品即売

- 4月7日 10時～17時
  - 商工会議所

※なお、詳しくは石田古美術店（☎③2536）へ。

### ▷税額を多く計算していたとき

所得や税額の計算をまちがえ、税金を納め過ぎ、還付を受けた税金が少ないことがわかったときは、「更正の請求」をしてください。

### ▷確定申告を忘れていたとき

確定申告をしなければならない人が、忘れて申告をしなかったときは申告期限後でも確定申告をすることができます。

### 犬の登録と狂犬病予防注射

今回は、料金が改正になっており会場もいままでと変わっているところがあります。ご注意ください。

▷登録料 300円 注射料 310円

### ▷日時と場所

- 8日 9.30～10.00 馬蛤潟公民館
  - 10.30～11.00 井野尾公民館
  - 11.30～12.00 波多津出張所
- 9日 9.30～10.00 西分公民館
  - 10.30～11.00 川南公民館
  - 11.30～12.00 山代出張所
  - 13.00～14.00 楠久公民館
  - 14.30～15.00 峰公民館
- 10日 9.30～10.00 滝川内公民館
  - 10.30～11.00 大久保公民館
  - 11.30～12.00 東山代出張所
- 11日 9.30～10.00 脇野公民館
  - 10.30～11.00 長浜公民館
  - 11.30～12.00 作井手公民館
- 12日 9.30～10.00 大里公民館
  - 10.30～11.00 二里出張所
  - 11.30～12.00 西八幡公民館
- 15日 9.00～10.00 市中央公民館
  - 10.30～11.00 元町公民館
  - 11.30～12.30 西門公民館
- 16日 9.30～10.00 市村公民館
  - 10.30～11.00 正力坊公民館
  - 11.30～12.00 平尾公民館

- 16日 13.00～13.30 古賀農民館
  - 14.00～15.00 柳井町公民館
- 17日 9.30～10.00 黒川出張所
  - 10.30～11.00 漁港公民館
  - 11.30～12.00 中通公民館
  - 13.00～13.30 西明寺
  - 14.00～14.30 木須東公民館
- 18日 9.30～12.00 波多津出張所
  - 10.30～11.00 黒川出張所
  - 11.30～12.00 南波多出張所
  - 13.00～13.30 大川出張所
  - 14.00～14.30 松浦出張所
- 19日 9.30～10.00 川南公民館
  - 10.30～11.00 山代出張所
  - 11.30～12.00 楠久公民館
- 20日 9.30～10.00 東山代出張所
  - 10.30～11.00 二里出張所
  - 11.30～12.00 中通公民館
- 22日 9.30～10.00 市中央公民館
  - 10.30～11.00 平尾公民館
  - 11.30～12.00 柳井町公民館

※4月18日以降は、17日までに登録注射をしなかった分について行います。

## 日曜緑化教室どうぞ

### 県立森林公園で

県は、毎月第1日曜日に佐賀市嘉瀬町の県立森林公園で日曜緑化教室を開いています。

51年の佐賀国体をひかえ、明るく美しい豊かな緑をつくり、住みよい郷土になるようにと、一般県民の方に庭木類のふやし方や、手入れの方法などについて講習を行っているものです。

▷4月7日・5月5日・6月2日  
7月7日（いずれも10時～12時まで）

## 4月の「市民ロビーで市長と会う日」は中止

今月の「市民ロビーで市長と会う日」は、市長改選の時期であるため中止させていただきます。

市に対する苦情などがございましたら、生活相談課（☎③2111 内線 225・226）へどうぞ。

母 親 学 級

▷日時と場所
4月9日 9時30分~12時
波多津公民館

妊 婦 検 診 と 相 談

▷日時と場所
4月9日 東山代町内山医院
16日 南波多町小島医院
大川公民館(相談)
※時間 13時30分~15時

種 痘 第 1 期 予 防 接 種

▷対象者 昭和48年1月1日から昭和48年6月30日までの出生児
満2歳未満の乳幼児で、種痘の接種を受けていない方
▷料金 無料
▷日時と場所
4月17日 黒川出張所
波多津出張所
18日 大川出張所
南波多公民館
19日 松浦公民館

22日 東山代公民館
23日 二里出張所
24日 山代出張所
25日 市役所
26日 市中央公民館
○種痘検診
4月30日・5月2日・7日
▷場所 中央公民館
※時間は、種痘接種・検診いずれも13時30分から14時30分までです。

物をたいせつに
使いましょう

＝ 記 事 訂 正 ＝

3月号の寄付欄「交通遺児救済資金」篤志寄付〇1万円福島町一町民は、2万円福島町一町民の誤りです。おわびして訂正いたします。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略)
社会福祉事業費へ
▼香典返しを寄付
○百武忠三郎(松浦町提川亡妻キサラ)
○立川虎雄(大坪町祇園町亡母トラ)
○前田信左工門(南波多町大川原亡姉ヨセ)
○久保田亀太郎(松島町下松島亡父郡次)
○中島スミ(立花町三九九七―八 亡夫政雄)
○森正春(東山代町日南郷亡母ヨセ)
○前田治久(木須町木須西亡母笹代)

○梅崎徳次(二里町大里亡母イシ)
○牧瀬アキ子(二里町大里亡夫義雄)
○渡辺ミツ(波多津町馬蛤潟 亡夫勝治)
○高田文夫(南波多町谷口亡母トキ)
○松永邦英(佐世保市鹿子前町自衛隊官舎内 亡二女敦子)
○松尾栄(波多津町浦 亡二女吉子)



○岩橋美代子(大川内町市村 亡夫成康)
○中村喜助(木須町馬伏亡妻ハツ)
○春木茂彦(東新町 亡父津慈雄)
○鶴田熊市(二里町江湖辻 亡妻文江)
○原ミネ(朝日町 亡母ツネ)
○瀬戸口茂(松島町上松島 亡父勝一)

○大木セイ子(松島町下松島 亡夫清)
○吉村年(松浦町藤川内 亡四男未治)
○小林猛(元町 亡父米一)
○江口義雄(松浦町中ノ原 亡父唯次郎)
○小野守(富士町 亡父関雄)
○池田勝俊(松浦町山形 亡祖父清司)
○小旗正規(黒川町真手野 亡母タキ)
○古川秀人(松浦町下分 亡母ソネ)
○笠木三蔵(山代町楠久津 亡弟登)
○片岡茂(大坪町屋敷野 亡母ハル)
○立川倉次(大坪町祇園町 亡母トメ)
○立川松次(木須町木須東 亡長男悟)
▼篤志寄付
○九千六百九円(石井定男 波多津町浦 身よりのない老人の方へ)
○五千円 江頭フミ(大坪町下古賀)
○参千円 匿名(東山代町 大久保 拾得金満につき)
○千円 匿名(伊万里警察署 署経由)
(累計五二〇万二、七七五円)
教育振興奨励基金へ
▼香典返しを寄付
○小松政人(南波多町井手野 亡母ミキ)
○山下ヨネ(山代町楠久津 亡夫又次)
○高田文夫(南波多町谷口 亡母トキ)
○下平美代(大川内町小石原 亡夫諒二)
○荒木月秋(東山代町里 亡父弘文)
○山本政千代(波多津町畑津 亡父登一)
○林田庄四郎(二里町川東 亡母シカ)

市青少年剣道育成資金へ
▼香典返しを寄付
○牧瀬アキ子(二里町大里 亡夫義雄)
二里公民館建設資金へ
▼香典返しを寄付
○牧瀬アキ子(二里町大里 亡夫義雄)
○小森梯子(二里町東八谷 亡母宮崎マス)
(昭49・3・20現在)

# ことものページ

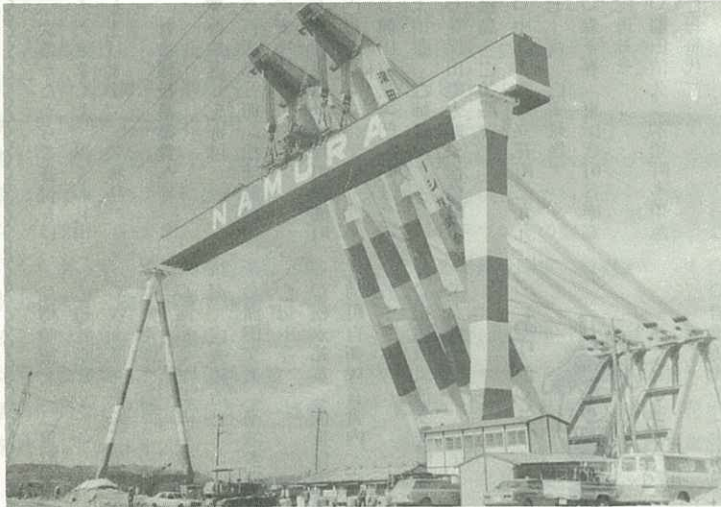
## 日本で4番目の大クレーン

名村造船所伊万里工場にお目見え

黒川町の名村造船所伊万里工場は、11月に進水するリベリア向けの油送船8万7,800トンをつくっています。

トンの物をつり上げる船では世界一といわれる深田サルベージ会社の手で行われました。

第1ドックにすえつけられるクレーン



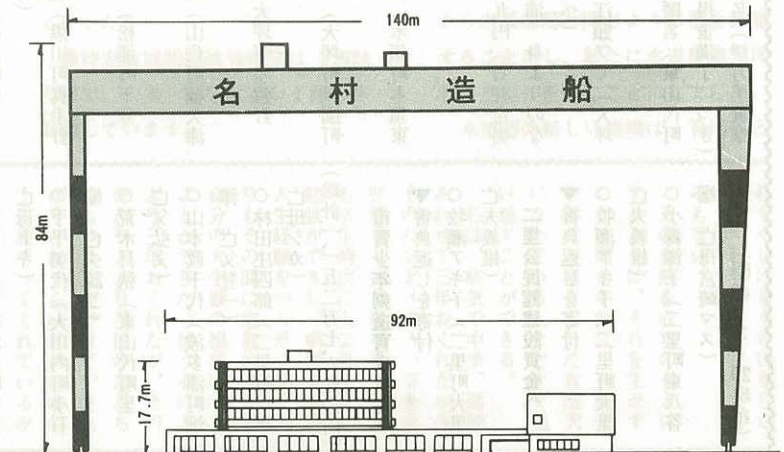
長さ500メートル・幅200メートルの緑色をした屋根の工場では、コンピュータのさしずで自由に動く切断機が火花を散らし、たくさんの方が働いています。

この工場で切られた鉄板などを組み立てるために必要なのが、ドックとクレーンです。

いま建設しているのは、長さ450メートル・幅66メートル・深さ11.5メートルのドックで、このドックは第1ドックと第2ドックに分かれています。

そのうちで、第1ドックで、船を組み立てるために、重く大きな鉄板などをつり上げるクレーンの組み立て作業が、3月23日、海上で3,000

トンは、長さが140メートル・高さ84メートルもあり、つり上げる力は砂などを積んで国道を走っている10トンのダンプカーを、いちどに30台



つり上げることができます。このクレーの大きさを市役所とくらべてみたら、長さが約1.5倍、高さは5倍もありました。

日本で一番大きなクレーンは、長崎市にある三菱造船所の600トンクレーンで、伊万里工場を組み立てられたクレーンは、日本で4番目といわれる大きさで力もちです。

また、第2ドックにすえる同じ大きさのクレーンは、5月15日ごろに工事が行われることになっています。なんといっても、重さ300トンもある物をつりあげるクレーンの組み立て作業とあって、風や波があれば作業ができません。

工場の中は、事故防止のためはいることはできませんが、国道のところから見るすることができます。

下の絵は、名村造船所伊万里工場を組み立てられた門の型をしたクレーンが、どのように大きいかを皆さんに知っていただくために、市役所の大きさとくらべてみました。